

謝辞

非常に多くの方々のご指導とご協力のおかげで本研究をまとめることが出来ました。未熟な自分を温かく支えて下さり、本当にありがとうございました。

この一年ご指導いただいた近藤隆二郎助教授にはテーマ決定、進学、論文執筆、モノの考え方、「頑張ること」、「生きること」…様々な事について勉強させて頂きました。出来の良い生徒ではない自分を、見放すことなく根気強くご指導下さり、感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。温かく見守って頂き、本当にありがとうございました。

そして、査読をして頂いた仁連教授には「屋上緑化」「屋上菜園」についての厳しいご意見を頂き、今後も色々と勉強していかねばならない課題を示して頂いたように思います。ありがとうございました。

土屋教授、奥野教授には悩んでいる際に色々とお話を聞いて頂きまして、本当にありがとうございました。土屋教授から頂いた「悩むことは悪いことではないのだよ」というお言葉…忘れません。

ヒアリング調査におきましては、渋谷区役所の土屋氏、品川区役所の櫻井氏、兵庫県立生活科学研究所の野村氏、青木氏、同研究所の屋上菜園ボランティアの方々に多大なご協力を頂きました。貴重なお時間を割いて頂いたと共に、様々な質問に丁寧にお答え頂き、本当に感謝しております。それぞれに温かなお言葉をかけて頂き、研究の励みになりました。ありがとうございました。

特に、兵庫県立生活科学研究所の野村氏にはアンケート配布をはじめ、様々な連絡の中継ぎなどをして頂き、本当にお世話になりました。色々とお無理なお願いをしてしまったにも関わらず色々とお力下さり、本当にありがとうございました。

また、屋上菜園ボランティア KRF 代表の西氏には、資料と共に力強いお言葉を頂き、研究を頑張る元気を頂きました。ありがとうございました。

そして、研究室の大学院生である近藤さん、村上さん、樋口さん、卒業生の団さん、精神面や実務面などで大変助けて頂きました。レジュメや卒論などでアドバイスを頂いたり、時には明るく場を和ませてくれたり、時にはキツイ一言で導いて頂いたり…日向になり日陰になり支えて頂き本当に感謝しています。色々とお迷惑、ご心配おかけしました。先輩方がいて下さってとても心強かったです。卒論をやり遂げられたのも先輩方の叱咤激励があったおかげです。ありがとうございました。3回生も励ましありがとう！

池田君、栗田君、杉本さん、広瀬君、中嶋君、皆には研究を含め、その他色々なことを支えてもらいました。また、「学ぶこと」「頑張ること」「逃げないこと」「やり遂げること」「楽しむこと」…様々なことを学ばせてもらいました。色々なことを感じる事が出来た大切な時間、皆と研究室で過ごせた時間を忘れません。みんな揃って「近藤研」だった気がします。みんな、本当にありがとう。

そして、「屋上菜園」というテーマに取り組むにあたって、挫けそうになる時に優しく厳しく励ましてくれた母、屋上緑化に関するアドバイスや叱咤激励してくれた父、優しく励ましてくれた伯母に深く、深く尊敬の意を表すとともに、注いでもらった愛情をしっかりと自分の血肉にし、世の中に還元していこうと思います。本当にありがとうございました。

最後に改めまして、研究をまとめるにあたってお世話になった皆様、本当にありがとうございました。

2005年2月 豊田幸子